

知立市立ひまわり園

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

7 日

療育目的		発達に気がかりさのある児童の心身の発達支援（気がかりさの軽減）及び保護者への養育の支援を目的とします。					
支援方針		関係法令等を遵守して、事業を実施します。 利用児が主体的に生き生きと活動できるよう、わかりやすい日課・遊び・環境を工夫し、子どもの姿に応じたきめ細かな療育を提供します。 保護者が子どもの理解を深め、安心して子育てができるよう、各家庭に合わせた支援を行います。 多職種の連携のもとに、幅広い知識と技術をもって療育を提供するよう努めます。					
営業時間		9 時	0 分から	14 時	45 分まで	送迎実施の有無	あり ☐ なし ☐
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	障がいや発達の過程・特性等に配慮し、小さなサインでも心身の異変に気づけるよう、きめ細やかな観察を行います。 睡眠・食事・排泄等の基本的な生活習慣を形成し、健康状態の維持・改善に必要な生活リズムを身につけられるよう支援します。 食事は自園調理した給食を提供し、楽しく食事ができるよう、口腔内機能・感覚等に配慮しながら咀嚼・嚥下の接触機能、姿勢保持、手指の運動機能等の状態に応じた支援を行います。 こどもが食事、排泄、睡眠、衣類の着脱、身の回りを清潔にすること等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう、生活の場面における環境の工夫を行いながら、こどもの状態に応じて適切な時期に適切な支援をします。 生活の中で、様々な遊びを通した学びが促進されるよう環境を整え、障がいの特性に配慮し、時間や空間を本人にわかりやすく構造化します。					
	運動・感覚	トランポリン・バランスポール等の様々な運動遊びを通して、体の動かし方を学んだり、体を動かすことの楽しさを感じたりしながら、姿勢と運動・動作の向上に繋がります。 姿勢保持・運動・動作が困難な場合、様々な補助的手段を活用してこれらができるように支援します。 保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、紙・粘土・水・砂・絵具・楽器等の遊びを通して支援します。 感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行います。					
	認知・行動	朝の会において、日付・人数等を確認する中で、数、文字等の概念の形成を図り、認知や行動に活用できるよう支援を行います。 数量、形の大きさ、色等の習得、情報の適切な処理、認知の偏り等の一人一人の特性に配慮した支援を行います。 着席・見る・少し苦手なことも取り組む等の課題に向く姿勢や力を養います。 状況が変化した際にも対応できるように支援を行います。					
	言語 コミュニケーション	言葉だけでなく、表情や身振り等を用いて意志のやりとりが行えるようにするなど、コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身に付けることができるよう支援します。 話し言葉や各種の文字・記号等を用いて相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言葉を受容し表出することができるよう支援を行います。 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけること等により、自発的な発声を促し、体系的な言語を身につけることができるよう支援します。 個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、相手と同じものに注意を向け、その行動や意図を理解・推測するといった共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行います。					
	人間関係 社会性	こどもが基本的な信頼感を持つことができるように、環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行います。 自身の感情が崩れたり、不安になった際に、大人が寄り添うことで、安心感を得たり自分の感情に折り合いをつけたりできるよう「安心の基地」の役割を果たせるよう支援します。 遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援します。 大人を介して気持ちや情動の調整ができるように支援を行います。 友達への興味・折り合いをつける・順番交代などの小集団におけるルールが身につくように支援します。					
家族支援		子育てに関する困りごとに対する相談援助。子どもの成長の共感・確認 家族に対する支援場面を通じた学びの機会の提供 ・家庭訪問 ・個人面談 ・療育見学			移行支援		同年代の子どもをはじめとした地域における仲間づくり ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 ・交流保育 ・移行先（学校等）との情報の共有
地域支援・地域連携		子どもに関わる地域の関係機関との連携（保健・医療・福祉・教育） 相談支援事業所との生活支援や発達支援における連携			職員の質の向上		・発達や障害に関する外部研修への職員派遣 ・職場内研修の実施（人権・身体拘束・虐待・安全管理等） ・専門職職員とのカンファレンス
主な行事等		・入園式 ・プール遊び ・親子で遊ぼう会 ・クリスマス会 ・豆まき ・ひな祭り ・卒園式 ・音楽療法（月2回） ・誕生会（毎月） ・交流保育年長児（年6回） ・交流保育年少・年中児（年2回） ・内科健診（毎月） ・歯科健診（年2回） ・避難訓練（毎月） ・引き渡し訓練（年2回） ・家庭訪問 ・個人面談 ・療育見学					